

日記書きと

大学2年生の娘が 教えられたことに
悩みやストレスが 日記で 解消できるということ
なのです。

多くの人は 悩みやストレスを抱えると、
紛らわすために 身体を動かしたり、カラオケ、
お酒という行動に出ますが、それは悩み自体と
向き合わず 逃げる手法になるようです。

娘は大学に入学してから 日記を週1.2ペースで
書いているとのこと。もちろん楽しかったこと、日々教え
ることも書いているが、自分が悩んだ時は
何が不安で 何が出来る事で どうなったいか
など書いているようです。書いているうちに自分
でも気が付かなかた モヤモヤした感情や
気持ちがはっきり見えてきて 頭の中が整理でき
ネガティブな感情、怒りも 日記に詳細に
書くと 冷静さを取り戻し 自分と向き合える
ようです。医療の分野でも 日記で治療する
というセラピーも行われているようです。
日記を書くという作業は、まさに 心の中に
いるもう一人の自分との対話をようです。
気が付くと 子供に教えられる立場となり
何とも言えない嬉しさを感じます。((

あ、! どう言えば妻も スマホのアプリで 時々
日記を書いていたなあ~ そういうのもありますね!



ソニックジャパン
金沢支店 支店長
(社)生命保険
ファイナンシャルアドバイザー協会(JAIFA)
本部副会長 石川県協会会长
鳥越介順(とりごえかいじゅん)

あなたは 究極の善人 になれりか

下記の究極の善人の考え方
みなさんはどう考えますか?

- ① 価格破壊や使い捨て文化を
助長する「百円均一ショップ」では
買ひものしない。
- ② コンビニやスーパーでは お店のことや
次に購入する人のためにも
前列に並んでいる賞味期限の短い
方を買うようにある。

ん~ 私はダメかも

あるもので....

妻が「今日は あるもので タジはいにするわ」と言うと
私は ちょっと喜びくなる

普通ならば「家にあるもので 作る」と言うと
残りものや あり合わせのもののイメージだが
我が家は違う!

との“あるもの”がすごいのである。

東京で暮らす、めったに帰ってこない 大学生の
子供たちが ひょこり帰ってきてきたためにと
スーパーで 買ったり、お取寄せした 美い食材が
冷凍庫にいっぱい眠っている。その中には
普段に食べるのはもったいない食材もある。
それらの食材を放出してもらえる 嬉しいことは
なんであ。((

妻が「今日は 何か食べたいものある?」と
聞かれるとき 我は「あるものでいいよ」と言う ((

